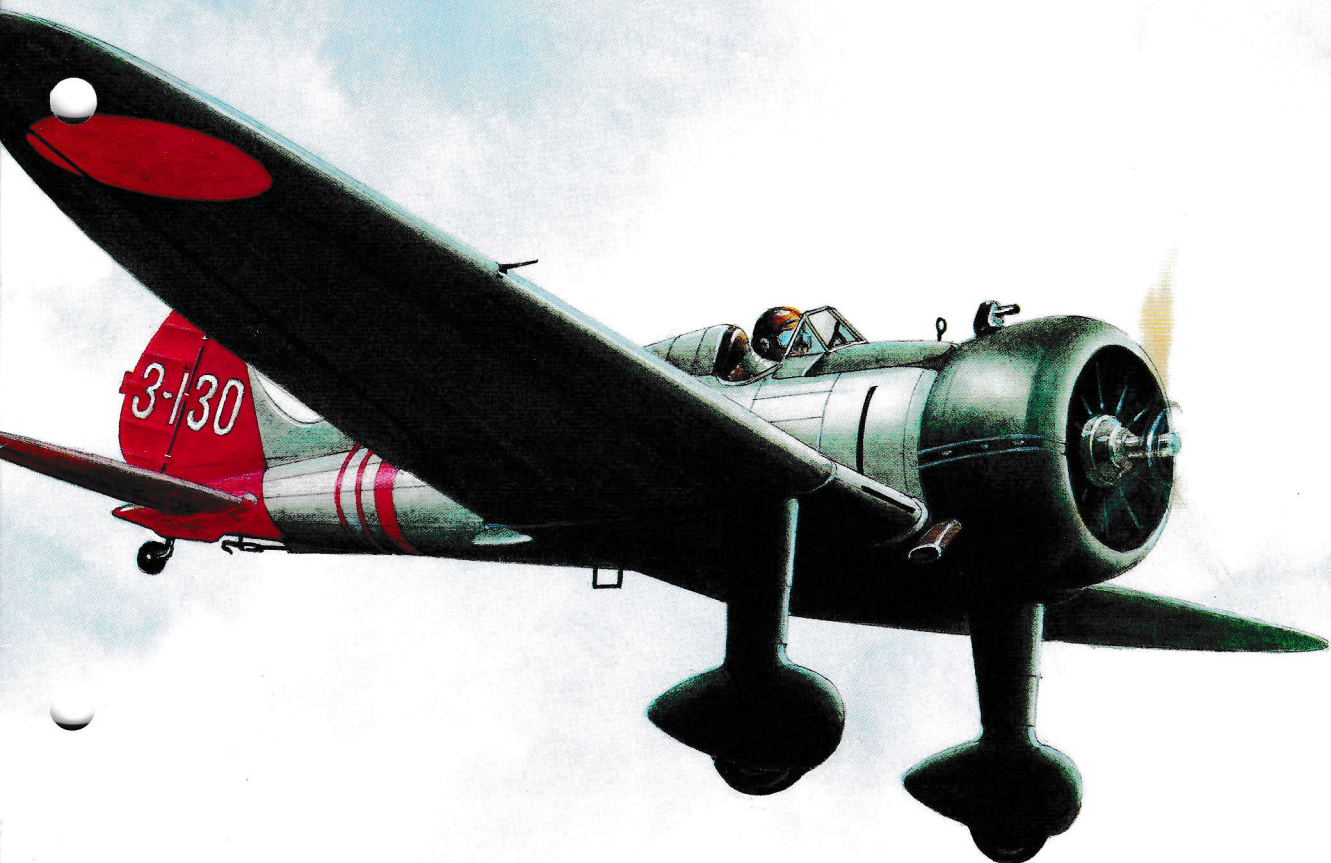


# WING NEWS



**HONDA FLYING CLUB  
HONDA FLYING SCHOOL**

184

2004  
FEB.

# 謹賀新年

ホンダフライングクラブ

会長 濱尾 豊

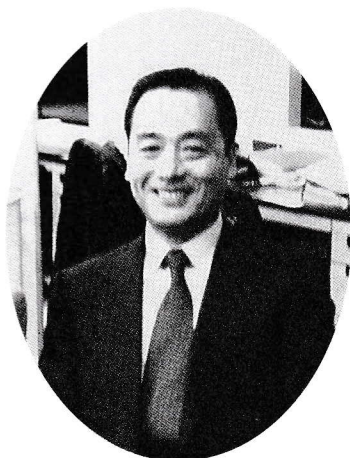
クラブ員の皆様におかれましては目出度く新年を迎えられましたこと、お慶び申し上げます。すでにご承知のとおり、昨年暮れにはライト兄弟により飛行機が誕生して100年を迎え、その記念行事も各地で行われました。それに時を合わせて本田技研の小型双発ジェット機が米国においてテスト飛行の最中というテレビニュースが放映され大変うれしく思いました。又、同じ頃に中国航空協会の視察団11名が本田航空を訪れ見学されました。ホンダフライングクラブは今年も阿部社長率いる本田航空と共に新しい方向に向かって力強く発展して参りたいと思いますのでクラブ員の皆様にもご協力宜しくお願いいたします。



# あけましておめでとうございます

本田航空株式会社

代表取締役社長 阿部憲一



皆様、どんな一年でしたか？

弊社にとっては一寸慌ただしい年でしたが、それでも事業全体にわずかの光が見えてきたり、最重点領域の一つ、クラブ活動に多少の活気が感じられる様になり、更に、一件の事故もなく安全に飛んでいただけた事を何より嬉しく思っております。

今年はまだ一度原点に立ち返り、更なる安全の向上を基本に、より愛されるクラブの事務局を目指しますので、諸処ご指導下さるよう宜しくお願い申し上げます。

*I wish you all  
a happy new year and Fly Safely*

## 年頭にあたって

飛行機部部長 大坂敏明



新年明けましておめでとうございます。

ホンダフライングクラブの皆様におかれましては善いお正月をお迎えお過ごしのことと思います。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

現在、世界情勢、経済と混迷の時期にあります。せめて飛行機の世界だけでも安全に楽しいフライトが出来るようにと願ってスタートしました。

フライトの楽しみ方にもタイプがあって、仲良し小父さんのグループ、飛行少年のグループ、遊び人のグループそしてフライト満喫グループと色々なグループが在るな一と感じています。

昨年努力の結果ライセンスを取得された方、新入会員の方と会員数は増加しており誠にうれしい限りです。フライングクラブの趣旨にも在るように楽しく飛びましょう。飛行するためのご支援は飛行機部挙げて実施していきたいと思ひます。普通の行事よりも、今年フライトを通した行事を盛り沢山企画していきたいと思ひます。

安全に楽しくフライトを満喫してください。私のモットーです。

# コングラッチュレーションズ

教官から  
ひとつこと

## ○自家用操縦士

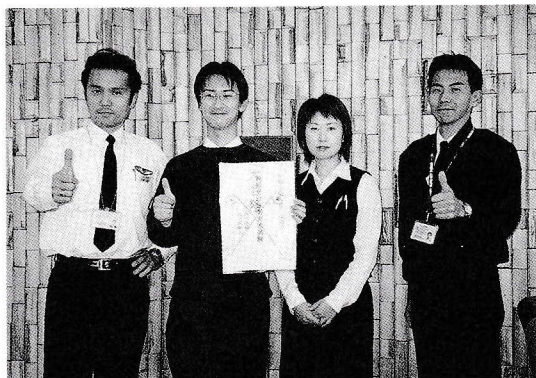


No.5731 黒澤 弘行さん  
JA3938 H15.12.8

自己分析し、問題究明・解決にいとむ、とても教官の手のかからない方でした。今後は空を楽しむとともに、新たな目標を定めライセンスとしてステップアップされていくそうです。これからも一緒にがんばっていきましょう。

小田嶋教官

## ○計器飛行証明



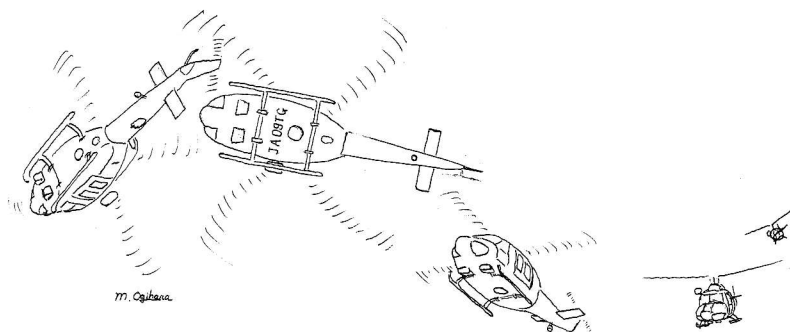
No.1981 西川 浩倫さん  
JA5314 H15.12.24

合格おめでとうございます。

口述、Nav+APCH、A/Wと3回に分けての実地試験でモチベーションを持続させたのはさすがでした。

就職戦線ガンバロウ!!

大澤教官



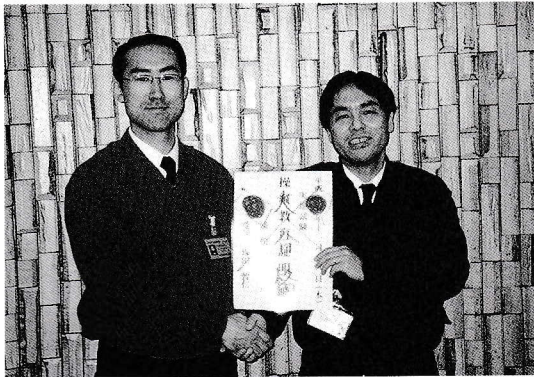
## ○操縦教育証明



No.2048 橋本 達幸さん  
JA3935 H15.12.17

好天に恵まれ風も弱く絶好の試験日和で予定通り実地試験ができ、予定通り合格されました。塚田さんとの絶妙なコンビでのナパでのご活躍を期待いたしております。すでに、渡米されている事と思いますが健康に十分注意してがんばって下さい。

伊藤教官

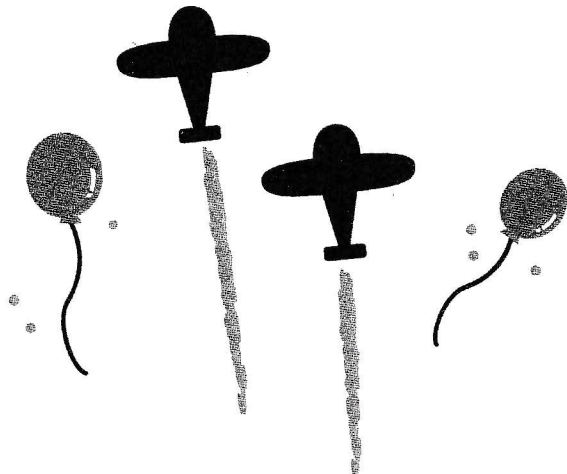


No.2047 塚田 智仁さん  
JA3935 H15.12.18

実地試験当日は、午前中風が強く午後のフライトまで続く心配でしたが、午後には風も収まり予定通り試験が出来、無事合格されました。

アメリカでのメジャーデビューを楽しみにしております。

伊藤教官



# 冬季クラブ飛行競技会のご案内！

ホンダフライングクラブ本年最初のイベント、第8回冬季飛行競技会を下記のように開催いたします。今回は初の試みとして当クラブ以外の飛行クラブよりの参加を広く受け付けます。他の飛行クラブに在籍している空の仲間達との交流の機会にもなるのではないのでしょうか？ 奮ってご参加下さい。

1. 競技日；2月7日（土）～2月15日（日）の9日間

都合の良い日を選んでお申し込みください。

競技当日の練習はできませんが、競技の当日申し込みは可能です。

最終日の15日の競技は14：00で終了します。

14日、15日は競技の予約多数の場合、当日申し込みができない場合があります。

2. 使用機材；セスナ式172P型

3. 競技内容；ノーマルLDG、ノーフラップLDG、270° スポットLDG×2回の計4回の着陸で合計得点を競い合います。

4. 表彰式；15日（日）の競技終了後16：00より表彰式と懇親会を行います。

競技不参加の方は懇親会参加料として1000円（税込）頂戴いたします。

5. 参加費；18,000円（税込）

6. 練習飛行；練習飛行料金は30分以上で料金10%OFF（2月1日～2月14日の間）になります。上位入賞のカギはやっぱり練習量です。運航管理室にある割引券を御利用下さい。

7. 申し込み；運航管理室にて申し込み用紙にご記入下さい。

その他E-mail、電話でも受付を行っています。

8. その他；・競技ルール等は平年通りですが、運航管理室とブリーフィングルームに競技要領を掲示してありますのでご覧下さい。

・14日及び15日は、接地点の近くに競技本部を設営し暖かい飲み物や食べ物を用意いたします。ぜひお立ち寄りください。

- ※ 重要事項；地元開催の競技会でまさか……優勝杯を奪われることの無いように、多数の皆さんの競技参加と高得点を目指しての練習飛行をお待ちしています。

## UNIT.3 夏クルーズ [九州編]

### —最多着陸記録への挑戦!?!—

No.5744 野々宮 長久

その決意はクルーズ決起飲み会のN理事の言葉から始まった。N理事のクルーズ最多着陸記録である3日間で16空港以上を制覇したグループには飲み放題食べ放題の賞品をつけていただけると……。

ユニット3のメンバーは綿密なプランで定評の赤い稲妻河合さん、そして仕事の都合で参加できなくなった阿波さんの代打として北海道クルーズ凱旋帰国の高野さん、冷静沈着な石戸教官、そして私やっとファーストソロ後間もないスクール生野々宮です。

顔合わせをかねて出発前に新宿の地下（の居酒屋）に集合して、プランの確認会を行いました。酔った勢いか賞品目当てか3人とも最多着陸記録挑戦に一致団結したのですが、実はこの時にはすでに河合さんの綿密な飛行計画（バックアッププランも！）が出来上がっていたのでした。準備は万端、あとは天気を祈るのみ。ユニット3は12日からの開始なのですが、お二人とも仕事の都合で13日からの参加となるため、12日は私と教官でローカルフライトをする予定となりました。

ところが、九州クルーズ開始後、猛烈で大型の台風14号が宮古島あたりで大暴れし、ユニット2の最終日はスタンバイで機体も北九州空港の読売新聞の格納庫に泊めていただくことになったようです。

私の乗る羽田から北九州へのJAS便もウエザーチェックで遅れるも何とか到着、石戸教官と合流しましたが、結局12日は小倉で飲ミニケーション、おいしい酒肴と楽しい飛行機談義で過ごしました。13日朝、急速に台風の勢力が衰え、台風一過の快晴とはいえなまでも風も収まってきたところで、読売のハンガーが開くAM9:00に北九州空港へ。読売新聞社の皆様に一宿一飯？の恩義のご挨拶をしてJA3934君を日干しします。AM9:30には河合さん、高野さんが山口宇部にJAL便で到着しているはずなので、急いでプランファイルをして出発準備をします。北九州空港へは出張で何度か来ていましたので同じ滑走路で自分で離陸滑走できるとは感激です。教官よりATCのアドバイスをいただきながらテイクオフ！洋上に建設中の新北九州空港を眼下に宇部のVORDMEを目指して一直線。少々視程が悪いものの7nm手前でTWRにコンタクトしてレフトダウンウインドに入りファイナルアプローチ。でかい滑走路上のエアライン機やPAPIに感激しているうちにタッチダウン。横風が強かったので最後は教官にお手伝いいただいた様子（汗…）。エプロンには河合さん、高野さんが出迎えてくれました。空港事務所で着陸料の支払をしたたりCABで次の目的地のプランを入れたりするのはこの時が初めてでしたので、その作法や\1,050円也の着陸料で各空港が楽しめるとは日本のジェネラルアビエーションもなかなか

かだなと感心してしまいました。本日の各人の担当レグを決めてから、次の機長は河合さん、石見に向かう予定でしたが日本海側を北進する台風があやしいので広島西に向かいます。河合さんはHFCの赤い帽子とサングラスで気合いが入っている様子。後日談ですが、クラブのホームページにアップされたこの出で立ちを見たN理事は「負けた!」と思ったそうです。手際よいプロシージャーで離陸し、岩国の管制圏を通過、宮島の大鳥居を上空から参拝して広島西に到着です。次のレグはまた私が担当して広島空港に向かいます。こちらではダウンウインドで「ショートアプローチ」と言われ高度処理に苦戦するは横風は

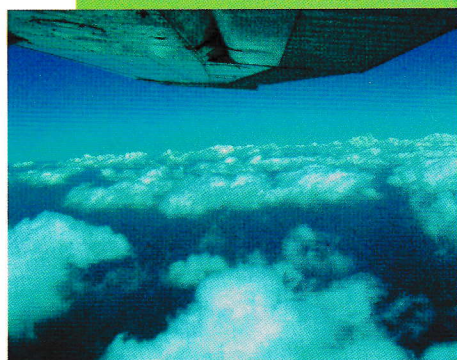


厳島神社を上空より観光

強いはで泣かされました。昼食を済ませていよいよ代打高野さんの出番で四国に向かいます。天気も回復し瀬戸内海の島々を上空から堪能しながら松山着。続けて河合さん、山岳部を超えて高知へ向かいます。次はまた私の番ですが、ここで何と石見に行けなかった代わりに急遽、南紀白浜に渡ること……。離陸上昇で雲をかわしながら、憧れの雲上飛行を楽しみました。南紀白浜のファイナルではまた20ktちかい横風で、石戸教官に「これは陰謀ですね」と励まされました。さて、普通ならこちらの

温泉で一泊、ですが記録がかかっているので本日は徳島、高松までいかなければなりません。南紀白浜から徳島へ向かうところで夕暮れを迎えます。途中レーダートラフィックのレポートでやはり徳島にむかうA300を皆でお見送りしました(悲しい…)。PALSの美しい光に誘導されて高野さんナイスランディング。手続きをして徳島を離陸したころには完全にナイトになっていました。高松へはレーダーで誘導されて擬似ILSアプローチ、河合さんは何とタッチアンドゴーのプランまで出していたので、夜間着陸を2回楽しみました。ホテルの展望温泉(らしい)につかり今日の疲れを癒します。ふうっ。

二日目もよい天気にも恵まれました。今日も期待が出来そうです。お土産の讃岐うどんを携えて1番バッテリー野々宮。岡南までは瀬戸大橋沿いに地文航法で行く事にしました。岡南飛行場はなんとなくローカルな感じが良いですね。続いては河合さん、岡山市を観光しながら山上の岡山空港へ。エプロンで元本田航空の格納庫に一礼してからすかさず出雲に向かいます。機長は高野さん、中部山地を越えるために



岡山から出雲へ

グンと高度を取って日本海側に出ました。視程はあまりよくないものの、三保飛行場や境港の上空を通過して出雲空港へ着陸。ここで名産品のお土産を買い、お昼を食べに隠岐まで行く事にしました(車では出来ない技)。河合さんの操縦で洋上飛行と隠岐周辺の島巡りをして飛行場にアプローチします。ここでは現行の滑走路の隣りに別の滑走路を拡張していました。何とジェットも降り



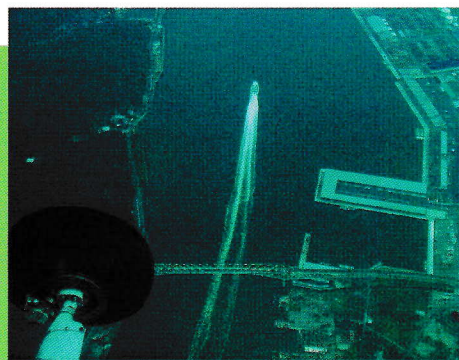
られるようにするそうです。ちょうど到着したJAC機にあわせて待っていたバスに乗り、街中に食事に行くことにしました。こじんまりした港町のいい風情ですが食事できるところは少なく、時間を外したせいもあって開いている店を探すのに少々難儀しました。フェリー着き場の2階の食堂が開いていたのですが、結構正解で名物のイカ丼がおいしかったです。

飛行場に戻り高野さんのタッチアンドゴーのあと、私引き継いで鳥取に向かいます。離陸後鳥取VORDMEに向かうラジアルに乗って行くも飛行場に近づくにつれ視程が落ちてきました。空港を発見しダウンウィンドに入ったところでホールドがかかりました。ANA機がポジションに着いているのですが、こちらの姿を確認できずに待っている様です。数回サークルしたところで漸く離陸、少し時間を置いてファイナルに向かいますがまたも横風強し、泣けます。本日の最終ランナー高野さん、宿泊地の但馬に向けて出発です。途中、鳥取砂丘をスローフライトでパスして海岸沿いを進みます。但馬に着いたころには夕暮れ、しかも山間の空母のような飛行場。気流の様子を見つつ反対側からアプローチしてランディング。こも立派な空港でした。豊岡市内にて一献、宿泊。

いよいよ最終日、宿泊地の豊岡からタクシーで飛行場に向かう途中で野性の鹿の親子を見掛けました。タクシーの運転手さんはぶつかると車が大破すると教えてくれました。山間の飛行場だけあって霧がちこめています、給油をしてウェザーが出るのを待ちます。視程5kmで何とかVMCとなりました。パイロットは私野々宮で途中、天橋立を見学して福井に向かう予定です。ランナップして離陸したところ殆ど見え

ないじゃん！ 石戸教官の指示に従い、明るい方を目指してサー

クルしながら高度を稼ぎます。これはよいBIFの経験になります。知らないうちに天橋立の上に到着?! と言われ、雲の切れ間からスパイラル降下しますが結構怖いものですね。操縦しているほうは天橋立見られません。海岸線から小松のVORTACに乗って福井NDBに向かう予定



境港



美味しかったイカ丼（隠岐の港町）

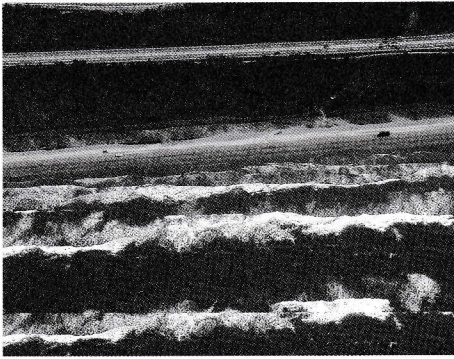


教官の指示は的確で完結  
「壁に刺さらないようにね」



鳥取砂丘（以外に狭い）

でしたがADFが反応しないトラブルが……。石戸教官がNHK福井を受信して福井市上空まで誘導してくれました。ここも視程が悪く引き返す飛行機もいましたが、推測航法？で進むと飛行場灯火が見えてきました。TWRにコンタクト後、減速してファイナルアプローチ、そこでまた「ホールド」がかかります（おいおい）。パワーをいれて1サークルした後に漸く到着。今回は結構疲れました。（後で確認したら福井NDBは休止中でした。NOTAMチェックしなくちゃ）。福井で休憩中に天候回復！ 真新しい能登に向かいます。



渚のハイウェイ（能登への道中）



能登空港にて

うなところを直線で結んで地文航法で行くことにしました。上田、小諸から碓氷峠を抜け、高崎あたりから新幹線に沿って行けば帰れるだろうと思い挑戦してみました。視程もよかったです。迷わず高崎まで出ることが出来ました。（しかし、この後NAV訓練で苦労する



最終経由地松本へのランディング

機長は河合さん、離陸するとすぐにTWRから小松レーダーのスクークをくれました。小松飛行場上空や海岸線を車が走れる有名なところや松井秀喜の出身校などを見学し、いよいよ能登空港へ着陸。新品の能登空港は見学者でいっぱい。食事するところも大混雑でした。エプロンで出発準備をしていると某新聞社のリアジェットがとなり到着。うーん、やっぱりかっこいい。気を取り直して、高野さんPICで富山に向かいます。富山空港には外国のエアラインも来てるんですね。しばし休憩の後、河合さんの操縦で最後の寄港地松本に向かいます。山岳コースで雲上の8,000フィートを航行。外気がかなり冷たいです。以前、夜間飛行で苦労して来たスキー場などを見学し松本到着。まだ陽があるのに空港ロビーは終わっています。ドリンクを買うのも一苦労。さて最終ランナーは恒例？ のスクール生である私が担当。今までのコースは殆どVORのコースが設定できたのですが、松本一本田はどこも使えなさそうです。このときは未だNAVの訓練はやっていなかったの、とりあえず標高の低そ

うなところを直線で結んで地文航法で行くことにしました。上田、小諸から碓氷峠を抜け、高崎あたりから新幹線に沿って行けば帰れるだろうと思い挑戦してみました。視程もよかったです。迷わず高崎まで出ることが出来ました。（しかし、この後NAV訓練で苦労することに……） 連休でしたので下方の高速道路は大渋滞、一回これがやってみたかった！

熊谷で桶川にコンタクトしたときには感動しました。教官にランウェイ14でストレートインまで誘導してもらいファイナルアプローチ。いつものとおり落ち着いてと思ったら、すごい横風。最後まで泣けました。

結局、北九州から山口宇部までフェリーした私が+1で20空港となりました。

これも全ての手配を万端整えてくださった、河合さん、高野さん、そしてこなわがママを支えてくださった石戸教官のおかげです。教官の写メール姿が印象的でした。

繰り返し語られたことですが全ての経験が糧になりました。次回も是非参加したいと思っています。そして最後に、後日クルー全員ちゃんとN理事にご馳走になりましたことを付け加えさせていただきます。



目標達成の瞬間（おつかれさまでした）



## ウイングニュース

### ● ホンダフライングクラブ表彰の応募受付が開始されました

今年も3月31日の時点で下記の飛行時間又は飛行経験年数を越えたクラブ員の方々をホンダフライングクラブが表彰いたします。

#### ◆ 表彰対象

##### 《飛行時間》

最初に300時間、その後100時間毎、また過去1年間に本田航空の航空機で6時間以上飛行したクラブ員であること。オーナーパイロットはクラブ員であり、ホンダエアポートを利用して6時間以上飛行した方を対象とします。これはクラブ入会前の飛行時間も認められます。但し職業としての飛行時間、年数は除く。航空法違反で処罰された場合は2年間は対象外です。

##### 《飛行経験年数》

最初に10年目、その後5年毎ホンダフライングクラブ入会後の年数となります。（飛行時間には関係なし）

その他クラブに貢献した人、理事としての貢献、クラブの活動への協力、寄付、本田航空の整備等。

#### ◆ 認定の方法

主に自己申告となりますが他のクラブ員会員、会社からの推薦もあります。

ホンダフライングクラブ理事会で承認します。尚、申告がない場合は表彰の対象になりませんのでご注意ください。

#### ◆ 表彰

クラブ総会で表彰式を行います。またウイングニュース紙面でも発表します。表彰者には賞状及び記念品を贈呈いたします。

#### ◆ 受付締切り

平成16年3月31日（水）

# ホンダエアポート周辺のおいしい店 No.50

## めし処 のぶた

住所 川越市府川東府川1297-5

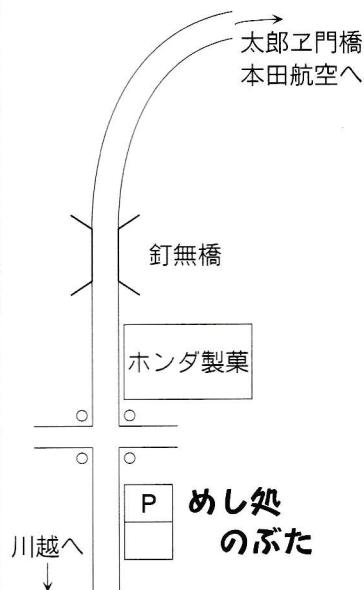
TEL 049-223-7338

営業時間 AM11:00~PM10:00まで

本田航空から釘無橋を渡って川越方面へ。右手側に見えてくる小さいけれど明るいお店です。お食事は安くておいしい、クラブ員おすすめのお店です。ぜひ一度お立ち寄りください。

お品書き	
麺類	ご飯物
ラーメン ……450円	チャーハン ……550円
ワンタン ……500円	カニチャーハン ……650円
タンメン ……550円	カレーライス ……550円
みそラーメン ……550円	カツカレー ……700円
もやしそば ……550円	中華丼 ……600円
五目そば ……600円	天津丼 ……600円
ワンタンめん ……600円	玉子丼 ……500円
五目ウマニそば ……700円	親子丼 ……600円
肉ウマニそば ……700円	カツ丼 ……700円
あんかけ焼きそば ……600円	ライス(おしんこ付) ……200円
焼きうどん ……450円	半ライス(おしんこ付) ……150円
たぬき	
月見	
わかめ	
山菜	
うどん・そば…各450円	
	サラダ
	シーチキン野菜サラダ ……150円
	めし処 のぶた

※大盛各種100円増し



## 新入会員紹介

(敬称略)

### ホンダフライングスクール

- 5759 宮内 文朗 H15.12.8  
5760 松澤 良見 H16.1.8

### ホンダフライングクラブ

- 2057 志摩 秀樹 H15.11.25  
2058 武田 英明 H15.12.1  
2059 萩尾 剛太 H15.12.1  
2060 吉川 和也 H15.12.5

# USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています (敬称略)

3月中旬に切れる方	4月中旬に切れる方
なし	5725 新井 祐司 5747 吉岡 浩明 5591 神谷 朗 5748 中里 翼

## ●申請に必要なもの

住民票 (本籍地記載のもの、発行3ヶ月以内) ..... 1通

練習許可申請書 (身体検査を受診する病院でお受取り下さい) ..... 1通

④申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印、又はこれに類似した印は不可。

④身体検査は、操縦練習許可書の有効期限の1カ月前以降に受けて下さい。申請書の有効期限は1カ月です。手続きに時間がかかる場合がありますので受診したらずぐに、遅くとも有効期限の10日前までに、申請をお願いします。

写真 (インスタントは不可) たて3cm×よこ2.5cm ..... 2枚

④写真の裏側にかならず記名して下さい。

申請諸費用 ..... 3,200円

## ●身体検査の受診場所 (事前連絡が必要です。)

ホンダエアポート・メディカル・オフィス 080-5411-0119  
(本田航空(株)内、第3日曜日のみ診療)

宮入内科 (有楽町交通会館) 03-3211-4845

中溝クリニック (港区芝浦東芝ビル4F) 03-3452-4468

はごろも内科・小児科 (立川市羽衣町1-16-9) 042-522-5234

東海大学医学部付属東京病院 (渋谷区代々木1-2-5) 03-3370-2321

・個人で申請されている方は、各種申請に必要ですから許可書の番号を運航管理までお知らせ下さい。

# 学 科 講 習

3 月	
日 付	科 目
7日(日)	運航一般 2
12日(金)	工 学 1
21日(日)	通 信 4
26日(金)	気 象 4
28日(日)	空中操作 4

4 月	
日 付	科 目
4日(日)	運航一般 3
9日(金)	B I F 2
11日(日)	法 規 3
18日(日)	通 信 4
23日(金)	気 象 1
25日(日)	空中操作 1

## 携行品

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172飛行規程、(あればシステム・スタディ)

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター

1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方

ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

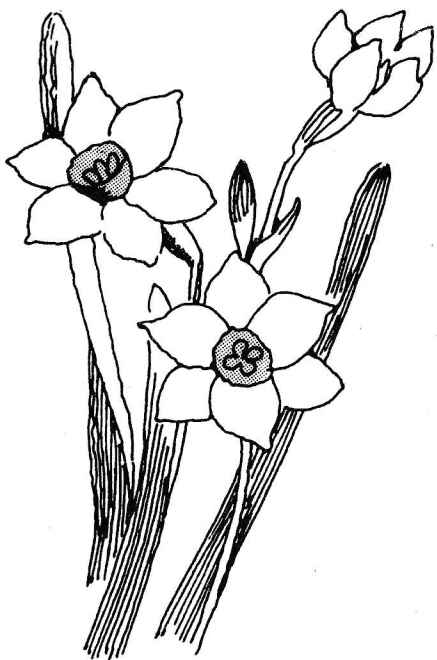
計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本



## クラブ員の皆様へ



○あけましておめでとうございます。年明けから良いお天気が続いています。これは今年は飛べ！ というお空の神様の啓示でしょうか？安全に空を楽しんでいきましょう。今年も宜しくお願いします。(小田嶋)

ウィングニュース 184号

発行者/ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 049-299-1105(運航部)

表紙イラスト/板橋 繁男

## フライトシミュレーター導入

フライトシミュレーター（飛行訓練装置）を導入しました。

2月10日以降に稼働を開始いたします。

ご興味のある方はお気軽にご相談ください。

ホンダエアポートは…

- ・都心より約40km
- ・訓練空域内にある夜間照明施設付きの自社飛行場
- ・豊富な訓練機（C172×6、BE58×1、R22×1、AS350×2、SA365×1）
- ・充実した地上施設（アドバイザリー局、衛星通信による気象及び航空情報、運航管理システム）フライトシミュレーター（飛行訓練装置）
- ・十分なスペースのブリーフィングルーム（全7室）とクラブルーム
- ・経験豊富な教官8名が親切に対応します

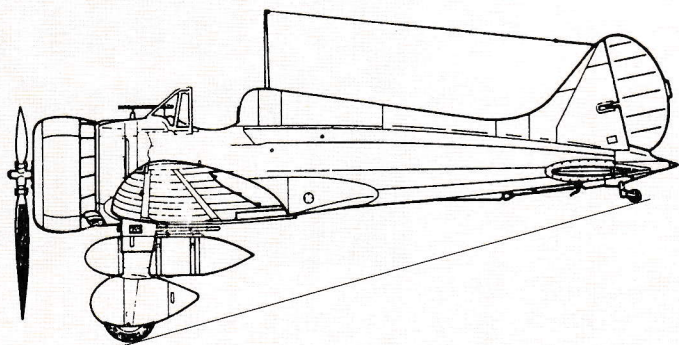
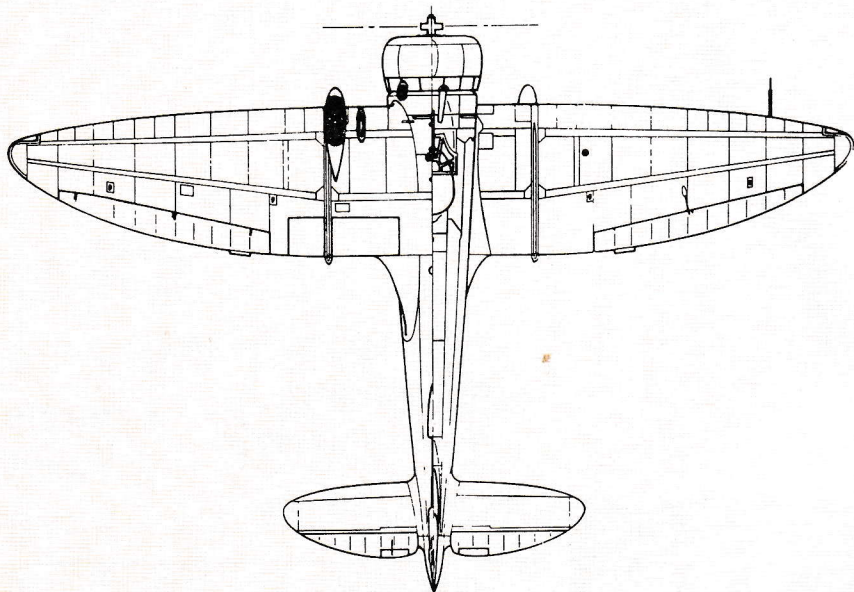
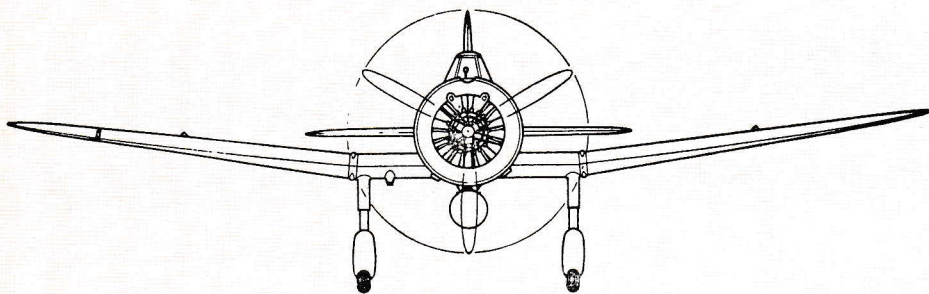


\* 自家用・事業用・計器飛行証明コース、国内・国外ライセンスリフレッシュコースがあり、飛行機・ヘリコプターともOK。もちろんご希望に応じたコースも設定できます。

本田航空 〒350-0141 埼玉県比企郡川島町出丸下郷53-1

HP <http://www.honda-air.co.jp/index-b.html>

クラブ用メールアドレス [club@honda-air.com](mailto:club@honda-air.com)



---

## 96年4号艦上戦闘機 (Mitsubishi A5M2a)

---

エンジン：中島寿2型改1 (460馬力) 1基

全幅：11m、全長：7.7m、全高：3.2m

翼面積：17.8㎡、自重：1,075kg、総重量：1,500kg

最大速度：405km/h (高度2,100m)

上昇力：5,000mまで8分30秒

航続距離：約1,200km

武装：7.7mm機銃2丁、爆弾：30kg 2発、乗員：1名。

〈最少量産機は96式4号であるが、ここでは最も多くスコアをあげた96式1号艦戦のデータをあげる〉